

■調査票案

八王子市地域福祉計画改定に係る市民への意識調査  
～調査ご協力のお願～

市民の皆さまには、日頃から市政に関してご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

本市では平成25年3月に「八王子市地域福祉計画」を策定し、現在取組を進めております。本計画は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる仕組みを、地域における支え合い、助け合いを前提に、自助、共助、公助のバランスのとれた福祉文化の創造によってつくりあげていこうとする計画であり、計画期間を平成29年度までの5年間としております。

本調査は、計画改定に合わせ「地域福祉」に関する皆さまのお考えやご意見をお寄せいただき、改定のための貴重な資料とさせていただきます。

今回の調査では、本市在住の18歳以上の方の中から無作為に3,000人を抽出致しました。ご回答いただいた内容は、すべてコンピューターで統計的に処理し、個々の回答内容が他に漏れたり、統計の目的以外に使用することは一切ありません。

大変お忙しい中恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

■ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

《調査等に関するお問合せ先》

八王子市福祉部福祉政策課 担当：竹内・横井

電話 042-620-7240

ご記入にあたってのお願い

- 本調査票は、できるかぎり、あて名のご本人がお答えいただきますようお願いいたします。また、ご本人がお答えになれない場合は、ご本人に代わってご家族がご本人のことをお答えください。
- お答えは（○はひとつ）、（あてはまるものすべてに○）など指示に従って、該当する項目の番号に○印をつけてください。
- 回答が「その他」にあてはまる場合は、（）内に内容を具体的にご記入ください。
- 回答によって、答えなくてもよい質問があります。質問中の指示に従ってお進みください。
- お答えいただいた内容でご迷惑をおかけすることは絶対にありません。ありのままをお答えください。
- 記入された調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）で\*\*月\*\*日（\*）までに投函してください。

\*宛名のデータは平成28年9月1日現在の「住民基本台帳」から抽出したものです。

▲ 新規に設定した質問項目

△ 設問を変更した項目（聞き方、位置など）

■はじめに、あなたご自身のことについてうかがいます。

- 問1 あなたの性別                                 1. 男性                 2. 女性
- 問2 あなたの年齢                                 (        ) 歳
- 問3 あなたの八王子市での居住年数             (        ) 年
- 問4 あなたの住まいの町名 (住所で八王子市の次に来るもの)     (        ) 町
- 問5 あなたのご家族は何人ですか。あなた自身も含めてください。(        ) 人
- 問6 あなたと一緒に住んでいるのはどなたですか。(あてはまるものすべてに○)
1. ひとり暮らし                     2. あなたの配偶者             3. あなたの子ども (        ) 人  
4. あなたの父                     5. あなたの母                   6. あなたの孫  
7. あなたの兄弟姉妹               8. あなたの祖父               9. あなたの祖母  
10. その他 (                    )
- 問7 あなたの住まいは次のうちどれですか。(○はひとつ)
1. 持ち家 (一戸建て・マンションなど)  
2. 住まいを借りている (一戸建て・マンション・アパート・公営住宅など)  
3. その他 (                    )
- 問8 あなたの職業は次のうちどれですか。(○はひとつ)
1. 正社員・正職員                                 2. 派遣・契約社員  
3. パート・アルバイト (学生を除く)             4. 自営業  
5. 学生   6. 家事専従  
7. 無職   8. その他 (                    )
- ▲問9 あなたの世帯の今年の総収入は次のうちどれですか。(○はひとつ)
1. 100万円未満                                     2. 100万円～200万円未満  
3. 200万円～300万円未満                         4. 300万円～400万円未満  
5. 400万円～600万円未満                         6. 600万円～800万円未満  
7. 800万円～1000万円未満                       8. 1000万円以上  
9. わからない

▲ 新規に設定した質問項目  
△ 設問を変更した項目 (聞き方、位置など)

■地域での暮らしについてうかがいます

問 10 あなたは、地域という言葉聞いたとき、どの範囲を思い浮かべますか。

(○はひとつ)

- |                                |                |         |
|--------------------------------|----------------|---------|
| 1. 隣近所                         | 2. 自治会・町内会（町会） | 3. 小学校区 |
| 4. 中学校区                        | 5. 町（問4のような）   | 6. 市全体  |
| 7. その他（                      ） |                |         |

▲問 11 あなたは以下のどの組織に加入していますか。(○はひとつ)

- |                 |            |               |
|-----------------|------------|---------------|
| 1. 自治会          | 2. 町内会（町会） | 3. マンションの管理組合 |
| 4. いずれにも加入していない |            |               |

問 12 あなたが現在お住まいの地域での暮らしやすさについて、どの程度満足していますか。(項目ごとに○はひとつ)

	かなり満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	かなり不満である
①隣近所などのおつきあい	1	2	3	4	5
②自治会・町内会やボランティアなどの地域活動	1	2	3	4	5
③地域の防犯体制	1	2	3	4	5
④地域の防災体制	1	2	3	4	5
⑤高齢者が安心して暮らせる環境	1	2	3	4	5
⑥障害者（児）が安心して暮らせる環境	1	2	3	4	5
⑦子どもが安心して暮らせる環境	1	2	3	4	5
⑧健康に関する相談体制	1	2	3	4	5
⑨病院など医療機関の対応	1	2	3	4	5
⑩総合的な暮らしやすさ	1	2	3	4	5

問 13 悩みや不安がある時には、誰に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                 |                   |                |
|---------------------------------|-------------------|----------------|
| 1. 家族                           | 2. 親戚             | 3. 知人・友人       |
| 4. 近所の人                         | 5. 職場の人           | 6. 市の相談窓口      |
| 7. 民生委員・児童委員                    | 8. 社会福祉協議会        | 9. ボランティア      |
| 10. かかりつけ医                      | 11. 高齢者あんしん相談センター | 12. 民間の電話相談    |
| 13. その他（                      ） | 14. 誰もいない         | 15. 誰にも相談したくない |

▲ 新規に設定した質問項目

△ 設問を変更した項目（聞き方、位置など）

問 14 あなたは、日頃、隣近所とどのようなつきあい方をしていますか。(○はひとつ)

1. 困った時には相談したり、助け合ったりしている
2. 一緒にお茶を飲んだり、留守のときに声をかけあう程度
3. たまに立ち話をする程度
4. 会えばあいさつをかわす程度
5. つきあいがほとんどない

問 15 今後、隣近所とはどのようなつきあい方を望んでいますか。

(問 14 の選択肢の番号からひとつ選んで、番号を下の□に記入してください)

問 16 あなたが、高齢や病気、事故などで、日常生活が不自由になったとき、地域の  
人にどのようなことをしてほしいですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 安否確認の声かけ
2. ちょっとした買い物やゴミ出し
3. 食事作りや掃除や洗濯の手伝い
4. 通院の送迎や外出の手助け
5. 子どもの預かり
6. 話し相手や相談相手
7. 不調時に、医療機関などに連絡
8. その他 ( )
9. 特にない
10. わからない

問 17 あなたは、地域でおきる生活上の問題に対して、住民相互の協力関係が必要だ  
と思いますか。(○はひとつ)

1. かなり必要だと思う
2. まあ必要だと思う
3. あまり必要だと思わない
4. ほとんど必要だと思わない
5. どちらともいえない

問 18 (問 17 で「1. かなり必要だと思う」「2. まあ必要だと思う」に○をつけた  
方にお聞きします。) 地域の人たちが協力して、取り組んでいくことが特に必  
要なことは、どのようなことだと思いますか。(○は2つまで)

1. 自治会・町内会やボランティアなどの地域活動
2. 地域の防犯体制づくり
3. 地域の防災体制づくり
4. 高齢になっても安心して暮らせる環境づくり
5. 障害があっても安心して暮らせる環境づくり
6. 子どもが安心して暮らせる環境づくり
7. 気軽に運動できたり、健康づくりに関して学習できる環境づくり
8. その他 ( )
9. わからない

▲ 新規に設定した質問項目

△ 設問を変更した項目 (聞き方、位置など)

問 19 (問 17 で「4.あまり必要だと思わない」「5.ほとんど必要だと思わない」に○  
をつけた方にお聞きします。) 必要ないと思う理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 他人とのかかわりをできるだけ持たない暮らしを求めているから
2. 個々の生活は一人ひとりの責任・自覚の問題であるから
3. 住民相互の協力関係にあまり期待していないから
4. 友人、知人との結びつきがあれば十分であるから
5. 地域の問題や課題は、行政が全面的に対応すべきであるから
6. その他 ( )
7. わからない

問 20 近所で高齢や病気、事故などで、日常生活が不自由になった世帯があった場合、  
あなたができることはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 安否確認の声かけ
2. ちょっとした買い物やゴミ出し
3. 食事作りや掃除や洗濯の手伝い
4. 通院の送迎や外出の手助け
5. 子どもの預かり
6. 話し相手や相談相手
7. 不調時に、医療機関などに連絡
8. その他 ( )
9. 特にない
10. わからない

問 21 あなたの地域で誰もが安心して暮らしていくために、必要なことは何だと思わ  
れますか。(○は3つまで)

1. 地域での見守りや助け合い
2. ボランティア・NPO活動の充実や人材の育成
3. 見守りや助け合いなど、小さい頃からの福祉教育の充実
4. 福祉サービスの情報提供の充実
5. 子育て支援の充実
6. 高齢者支援の充実
7. 障害者(児)への支援の充実
8. 地域医療体制の充実
9. 健康づくりや介護予防の充実
10. 生涯学習・生涯スポーツ、生きがいづくり・社会参加の促進
11. 防犯・防災体制の充実
12. 道路や施設のバリアフリー化の推進
13. 福祉サービスの質を評価するための仕組みづくり
14. 福祉施設の整備
15. その他 ( )
16. わからない

▲ 新規に設定した質問項目

△ 設問を変更した項目(聞き方、位置など)

■地域活動への参加についてうかがいます

問 22 あなたは、これまでに地域での活動に参加したことがありますか。(○はひとつ)

1. はい                      2. いいえ

問 23 (問 22 で「1.はい」に○をつけた方にお聞きします。)

あなたが参加した活動はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                  |                                 |
|------------------|---------------------------------|
| 1. 自治会・町内会       | 2. 学校、PTA、子供会等                  |
| 3. 老人クラブ         | 4. スポーツ・レクリエーション団体              |
| 5. 文化保護団体での活動    | 6. NPO（民間非営利団体）での活動             |
| 7. ういずサービス（家事援助） | 8. 子育てサロン                       |
| 9. ふれあいいきいきサロン   | 10. その他（                      ） |

問 24 (問 22 で「2.いいえ」に○をつけた方にお聞きします。)

地域での活動に参加していないのはなぜですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 興味や関心がないから
2. 機会がないから
3. 時間がないから
4. 自分の生活で精一杯だから
5. 仕事が忙しくて余裕がないから
6. やりたい活動がないから
7. 自分の趣味や余暇活動を優先したいから
8. 現在の活動内容に不満だから
9. 活動の内容や方法がわからないから
10. その他（                      ）
11. 特に理由はない

問 25 あなたが、今後参加したいと思う地域での活動（現在参加している地域での活動も含む）をあげてください。(あてはまるものすべてに○)

- |                  |                                 |
|------------------|---------------------------------|
| 1. 自治会・町内会       | 2. 学校、PTA、子供会等                  |
| 3. 老人クラブ         | 4. スポーツ・レクリエーション団体              |
| 5. 文化保護団体での活動    | 6. NPO（民間非営利団体）での活動             |
| 7. ういずサービス（家事援助） | 8. 子育てサロン                       |
| 9. ふれあいいきいきサロン   | 10. その他（                      ） |

▲ 新規に設定した質問項目

△ 設問を変更した項目（聞き方、位置など）

- ▲問 26 あなたは、他の街で活動に参加したり、テレビや新聞等を見る中で、八王子市でもこのような地域での活動を行ったらよい、と思うものはありますか。具体的にお書きください。

--

- ▲問 27 あなたは、ボランティアが活動を行う際、どのような費用が支払われるべきだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 仕事に対する報酬
2. 金銭以外（金券やチケットなど）の報酬
3. 利用者との間で相談した上で決定した実際の費用（交換した電球代など）
4. 交通費
5. 事故等に備えた保険料
6. いかなる費用も支払われるべきではない
7. わからない

- ▲問 28 あなたが、ボランティア活動を自分が受け入れることを想像したとき、どのような条件が整えば受け入れやすいと考えますか。(項目ごとに○はひとつ)

	必要な条件だ	望ましい あれば	特になら ない
①普段から顔や名前を知っている	1	2	3
②急な依頼でも引き受けてくれる	1	2	3
③事前に内容や注意を説明してくれる機会がある	1	2	3
④利用するための時間や条件があらかじめ明記されている	1	2	3
⑤利用していることが近隣に知られない	1	2	3
⑥費用を支払わなくてよい	1	2	3
⑦スマートフォンや携帯電話などから申し込める	1	2	3
その他、希望する条件があれば自由にお書きください			

▲ 新規に設定した質問項目

△ 設問を変更した項目（聞き方、位置など）

■福祉施策や制度、サービスについてうかがいます

△（問い方を変更）

問 29 あなたは、次に挙げるような福祉にかかわる制度や言葉の中で、どれを知っていますか。（あてはまるものすべてに○）

- |                   |               |
|-------------------|---------------|
| 1. 社会福祉協議会        | 2. 民生委員・児童委員  |
| 3. 成年後見制度         | 4. 地域福祉権利擁護事業 |
| 5. 市民後見人          | 6. ボランティアセンター |
| 7. 地域福祉推進拠点       | 8. 福祉避難所      |
| 9. 受験生チャレンジ支援貸付事業 | 10. 住宅確保給付金   |
| 11. 生活福祉資金        |               |

▲問 30 あなたは「地域福祉推進拠点（「かたらいカフェ石川」を含む）」を利用したことがありますか。（○はひとつ）

1. 利用したことがある      2. 利用したことはない

\* [地域福祉推進拠点]とは…福祉に関する相談や支援を行うほか、地域ニーズにそった学習会や懇談会などを実施するための場所です。現在八王子市内では、石川事務所2階にこの地域福祉推進拠点を開設しており、地域の皆さんが気軽に利用できるようコミュニティカフェ「かたらいカフェ石川」を併設しています。

▲問 31 あなたは、あなたの住む地域にこのような「地域福祉推進拠点」を設置するとした場合、どのようなサービスが受けられるとよいと考えますか。具体的にお書きください。

▲問 32 問 23 で挙げた「ういずサービス」や「子育てサロン」、「ふれあいいいききサロン」は、市民は利用するだけでなく、これらのサービスやサロンを提供したり、運営する側として参加することもできます。あなたは、こういった提供したり運営したりすることに、参加してみたいと思いませんか。（○はひとつ）

1. すでに参加している      2. 参加してみたい      3. あまり興味がない

▲問 33 問 23 で挙げた「ういずサービス」では、掃除、洗濯、買い物、食事のしたく、後片付け、薬取り、話し相手、家族不在時の見守り、外出の付き添いなどを提供していますが、これらの他に提供してほしいサービスはありますか。具体的にお書きください。

▲ 新規に設定した質問項目

△ 設問を変更した項目（聞き方、位置など）



問 34 あなたにとって、福祉サービスや制度の仕組みはわかりやすいですか。

(○はひとつ)

1. かなりわかりやすい
2. まあわかりやすい
3. どちらともいえない
4. ややわかりにくい
5. かなりわかりにくい

問 35 あなたは、今後福祉に関する講習や説明会などに参加したいと思いますか。

(○はひとつ)

1. 参加したい
2. 都合があれば参加したい
3. 参加したいと思わない
4. わからない

▲問 36 あなたは、地域や福祉の情報を誰から得たいと思いますか。(2つまでに○)

1. 身内(家族・親族)
2. 友人、趣味やサークル活動の仲間
3. 近所や自治会の人
4. 民生委員・児童委員
5. 職場の人
6. 医者や看護師、保健師・保健所の人
7. 市役所の人
8. 社会福祉協議会の人
9. ボランティアやNPO
10. その他( )

▲問 37 あなたは、地域や福祉の情報をどのような方法で得たいと思いますか。

(2つまでに○)

1. 市の広報や社会福祉協議会だより
2. 回覧板
3. 新聞やテレビ、ラジオ
4. 新聞の折り込みチラシ
5. 市のホームページ
6. Twitter、Facebook、LINE など
7. 電子メール、市のメールマガジン
8. 直接訪問してほしい
9. その他( )
10. わからない

△(設問位置の変更)

問 38 保健・福祉サービスを充実させていくうえで、行政と住民の関係について、あなたの考えに最も近いものを選んでください。(○はひとつ)

1. これらを実施する責任は行政にあるので、住民は特に協力することはない
2. 行政の手の届きにくい課題については、住民が協力していくべきである
3. 行政も住民も協力し合い、ともに取り組むべきである
4. まず家庭や地域で助け合い、できない場合に行政が援助すべきである
5. その他( )
6. わからない

▲ 新規に設定した質問項目

△ 設問を変更した項目(聞き方、位置など)

■地震や災害があったときの対応等についてうかがいます

△問 39 大規模災害等が発生した時、あなたは誰を頼りにしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |              |                   |                |
|--------------|-------------------|----------------|
| 1. 家族        | 2. 親戚             | 3. 知人・友人       |
| 4. 近所の人      | 5. 職場の人           | 6. 市の相談窓口      |
| 7. 民生委員・児童委員 | 8. 社会福祉協議会        | 9. ボランティア      |
| 10. かかりつけ医   | 11. 高齢者あんしん相談センター | 12. 民間の電話相談    |
| 13. その他 ( )  | 14. 頼りにする人がいない    | 15. 頼りにする必要はない |

問 40 大規模災害等の備えとして、地域で支え合う仕組みは必要だと思いますか。

(○はひとつ)

- |                |             |              |
|----------------|-------------|--------------|
| 1. かなり必要だと思う   | 2. まあ必要だと思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり必要だと思わない | 5. 必要だと思わない |              |

問 41 大規模災害等の備えとして、災害時要援護者支援台帳\*などの作成が求められていますが、地域で個人情報共有することは必要だと思いますか。

(○はひとつ)

- |              |              |                |
|--------------|--------------|----------------|
| 1. かなり必要だと思う | 2. まあ必要だと思う  | 3. あまり必要だと思わない |
| 4. 必要だと思わない  | 5. どちらともいえない |                |

\*[災害時要援護者支援台帳]とは…重度の障害をお持ちの方や、ひとり暮らし高齢者の方などが、災害時に地域の中で避難支援を受けられるようにすることを目的として、自治会、民生委員等の協力を得て作成するものです。

▲問 42 あなたは、災害ボランティアリーダー\*を知っていますか。(○はひとつ)

1. 災害ボランティアリーダーの登録をしている
2. 災害ボランティアリーダーを知っている
3. 知らなかった

\*[災害ボランティアリーダー]とは…八王子市で大規模災害が発生した場合、社会福祉協議会とともに災害ボランティアセンターを立ち上げ、運営を行うため、養成講座を受講された方のことです。

▲問 43 あなたは、災害ボランティアをしたことがありますか。(○はひとつ)

1. 被災地に行き、泊まりながらまたは数日通って経験したことがある
2. 被災地に行き、日帰りで経験したことがある
3. 被災地には行っていないが、募金や物資を送ったりしたことがある
4. 特にしたことはない

▲ 新規に設定した質問項目

△ 設問を変更した項目 (聞き方、位置など)

▲■生活が苦しくなった場合の支援についてうかがいます

問 44 生活困窮者自立支援法（制度）について、あなたは知っていましたか。

（〇はひとつ）

1. 聞いたことがあり、内容も知っている
2. 聞いたことがあるが、内容はよくわからない
3. 知らなかった

問 45 生活困窮者自立支援制度では、生活困窮者に対して、次のような取組を実施していますが、生活困窮者に対する取組として重要だと思うものはなんですか。

（あてはまるものすべてに〇）

1. 住まいの確保
2. 就労や就労につながる資格取得の支援
3. 一時的な衣食住への支援
4. 家計を立て直すためのアドバイス（計画）
5. 世帯の子どもの学習面の支援
6. その他（ ）

問 46 生活にお困りの方への相談窓口を市役所本庁舎の福祉部生活自立支援課に設置していますが、ご存じでしたか。（〇はひとつ）

1. 知っている
2. 知らない

問 47（問 46 で「1. 知っている」と回答した方に伺います。）相談窓口についてどこでお知りになりましたか。（〇はひとつ）

1. 市広報（通常記事・1月号相談カレンダー）
2. ポスター、ちらし（掲示、配布場所）
3. ホームページ
4. 市役所内の他の所管
5. 友人・知人から聞いて
6. その他（ ）

問 48 もし、生活が急変し、生活にお困りになったとき、誰に相談しますか？

（〇はひとつ）

1. 親または子
2. 親子以外の身内
3. 友人・知人
4. 民生委員や自治会の役員
5. 福祉、保健などの行政窓口
6. 社会福祉協議会
7. わからない
8. 誰にも頼らない
9. その他（ ）

▲ 新規に設定した質問項目

△ 設問を変更した項目（聞き方、位置など）

問 49 地域で、次のような問題を抱えた方を見かけたり、そのような方がいることを話に聞いたことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                    |             |
|------------------------------------|-------------|
| 1. 長期失業状態にある方                      | 2. ひきこもり    |
| 3. 認知症・要介護者                        | 4. 虐待       |
| 5. 路上ホームレス                         | 6. ネットカフェ難民 |
| 7. 生活の苦しさによって日常生活や教育の面で不利を蒙っている子ども |             |

問 50 問 49 のような問題を抱えた方に対して、何らかの対処が必要だと感じた時に、あなたはどこに相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                 |                     |
|-----------------|---------------------|
| 1. 本人と話をする      | 2. 本人の身内            |
| 3. 友人・知人        | 4. 本人の住む民生委員や自治会の役員 |
| 5. 福祉、保健などの行政窓口 | 6. 社会福祉協議会          |
| 7. わからない        | 8. 特に相談等まではしない      |
| 9. その他 ( )      |                     |

問 51 最後に地域福祉について、ご意見などがございましたらご自由にお書きください。